

WSテーマ②

「子どもたちが新たなスタートを切ることが出来る取り組みを考えよう」の意見とりまとめ

子どもたちが主体的に関わる取組と新しい学校という意識の醸成

1 子どもたちが主体的に関わる取組

2 新しい学校づくりを象徴する取組

主な意見 ・学校名や、校章、校歌を子どもたちが考える。

- ・校歌の歌詞に入れたい言葉や地名を、子どもたちや地域から募集する。
(統合後の実施も含む)
- ・スクールソングや音頭、マスコットキャラクターを作る。
- ・新しい学校の校訓やルールづくりを行う。
- ・一体感を醸成するイベントを企画する。
- ・新しい全校写真を撮る。
- ・統合のお祝いの会を行う。

子どもたちの心のケアと安心できる環境づくり

3 学校が主体となった心のケアと環境づくり

4 保護者や地域が主体となった心のケアと環境づくり

主な意見 ・子どもたちに統合について説明し、理解をしてもらう。

- ・子どもたち自身が考えて、新しい学校をつくる。
- ・教職員の統合業務を最小限にして、子どもたちと向き合う時間を大切にして欲しい。
- ・子どもたちの心の不安を取り除く。悩みに気付いてあげる。
- ・統合後の教員の配置を配慮する。
- ・統合の前後で、心の相談会を実施する。
- ・事前交流を通して、一緒に学ぶ仲間づくりをする。
- ・通学体験や学校探検を行う。
- ・家庭でも統合について子どもと話す。子どもたちが不安にならないように、保護者が明るいイメージを持って統合準備を行う。

子どもたちと地域とのつながりを深める取組

5 地域を教材とした学習や活動の推進

6 地域と子どもたち・学校との交流促進

主な意見 ・地域の文化や伝統について理解を深める。

- ・栄川地域の良いところを発見する授業を行う。
- ・お互いの地区の良さを体験できる取り組み（フィールドワークなど）を行う。
- ・新しい学校の開校日に、保護者や地域住民、教職員が門で子どもたちをお迎えする。
- ・両校の文化や伝統を尊重した行事や活動を実施する。
- ・地域に開かれた学校を目指す。
- ・地域教材を発掘する。

- ・地域交流を行う。
- ・地域の行事に参加する。

7 教育環境の整備と充実

- 主な意見
- ・ほっと一息できる場所をつくる。環境に馴染めない子どもたちの居場所をつくる。
 - ・学校施設改修の予算を組んで、子どもたちが安全・安心に過ごせる環境を整備する。
 - ・エアコンを設置する。
 - ・明るく綺麗な学校施設にする。

8 保護者や地域住民との情報共有

- 主な意見
- ・統合に向けた検討状況について、今まで以上に地域の方に知っていただく。
 - ・学校名や校章、校歌の変更に関するアンケートを保護者に実施する。